

東京応化工業株式会社 決算説明資料

-2024年12月期 第2四半期決算-



2024年8月7日
東京応化工業株式会社

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

目次

1

- 2024年12月期 第2四半期サマリー p.2
- 2024年12月期 第2四半期業績 p.3
- 2024年12月期 業績予想 p.7
- tok中期計画2024の進捗 p.13

2024年12月期第2四半期 サマリー

2024年12月期 第2四半期実績

- 業績予想の上方修正を実施（2024年7月26日）
- 売上高は、前年比170億円（+22.0%）増収の947億円。
生成AIおよび中国向け需要拡大等を背景とした半導体市況の回復や為替の効果により大幅な増収。
- 営業利益は、前年比25億円（+23.3%）増益の134億円。
売上高の増加に加え、為替の効果も重なり大幅な増益。

2024年12月期 業績予想

- 業績予想の上方修正を実施（2024年7月26日）
- 前提条件：
生成AIの本格的な普及による当社製品の需要増加および中国向け需要拡大を見込む。
- 足元の市況や当社製品の採用状況、顧客新規工場の稼働開始等を鑑み、前年度より大幅な増収増益を予想。
売上高1,934億円（+19.2%）、営業利益293億円（+29.0%）

株主還元

- 連結純資産配当率（DOE）4.0%を目指とする配当方針のもと、中間配当 29円、年間配当 58円を予想。
- 7期連続の増配予想を堅持。

(注) 当社は、2024年1月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。
2024年12月期予想配当は当該分割後の配当予想額を記載しております。

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

業績概要

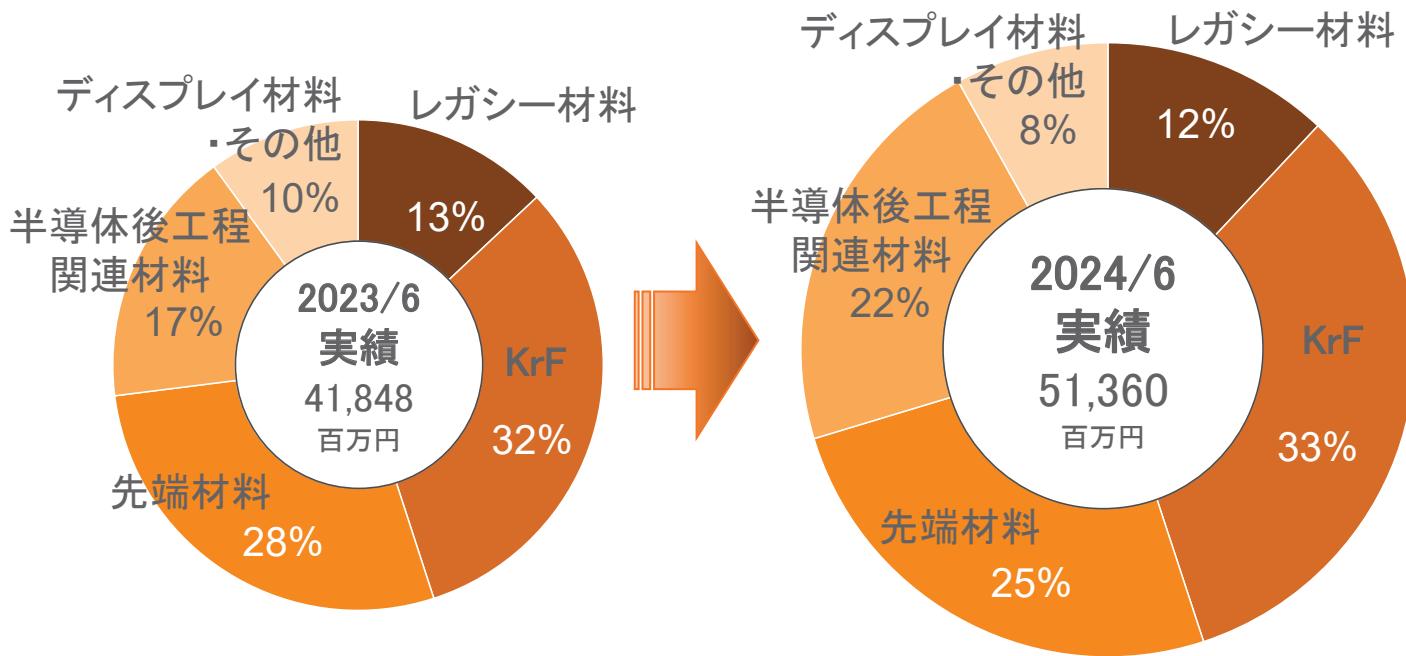
(百万円、%)

	2023/6	2024/6				
		増減	増減率(%)	期初計画	進捗率(%)	
売上高	77,674	94,736	+17,062	+22.0	83,100	114.0
エレクトロニクス機能材料	41,848	51,360	+9,511	+22.7	45,600	112.6
高純度化学薬品	34,865	42,475	+7,609	+21.8	36,500	116.4
その他	959	900	△58	△6.1	1,000	90.1
営業利益	10,904	13,443	+2,538	+23.3	11,100	121.1
経常利益	11,806	14,110	+2,303	+19.5	11,600	121.6
親会社株主に 帰属する中間純利益	5,355	9,143	+3,788	+70.7	6,800	134.5
EBITDA	14,691	17,570	+2,879	+19.6	15,100	116.4

期中平均為替（USD/円）：134.2円/ドル（2023/6）⇒151.5円/ドル（2024/6）

- 売上高：生成AIおよび中国向け需要拡大等を背景とした半導体市況の回復や為替の効果により前年比+22.0%の増収。
- 営業利益：売上高の増加に加え、為替の効果も重なり、前年比+23.3%の増益。
- 中間純利益：営業利益の増加および昨年計上した事業再編費用がなくなったため、前年比+70.7%の増益。

エレクトロニクス機能材料の種類別売上構成



(注1) レガシー材料 : g線、i線レジスト等

(注2) 先端材料 : ArF・EUVレジスト等

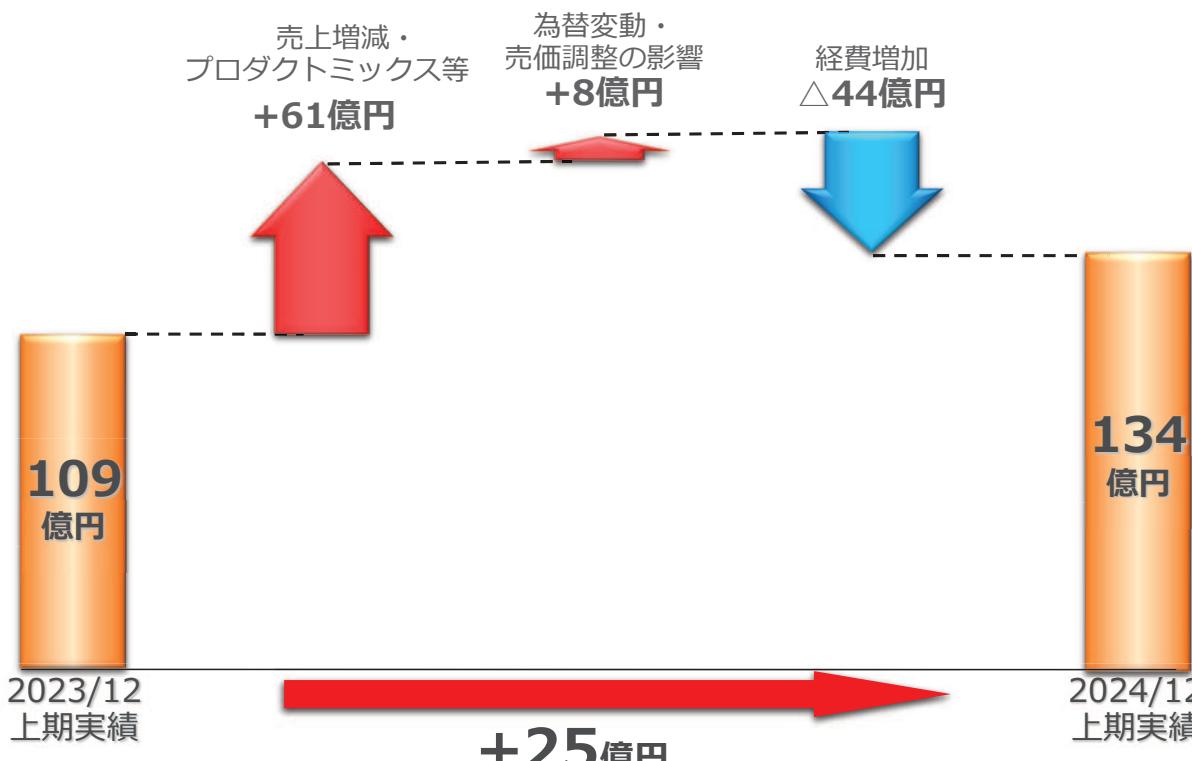
(注3) 半導体後工程関連材料 : パッケージ材料、MEMS材料、WHS関連材料



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

営業利益の増減内訳

2023年12月期上期実績 対 2024年12月期上期実績



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

営業外損益・特別損益

	2023/6	2024/6	(百万円) 増減
営業外損益	+902	+666	△235
受取利息・配当金	+433	+474	+40
為替に係る差損益	+302	+23	△279
為替差損益	+370	+73	△296
デリバティブ評価損益	△67	△50	+16
特別損益	△1,504	+682	+2,187
持分変動利益	—	+185	+185
固定資産売却益	+219	+12	△206
投資有価証券売却益	—	+508	+508
固定資産除却損	△47	△23	+23
事業譲渡損	△1,720	—	+1,720

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

2024年12月期 業績予想

tok



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

業績予想概要（通期）

(百万円、%)

	2023/12	2024/12				
		修正計画	増減	増減率(%)	期初計画	期初計画比(%)
売上高	162,270	193,400	+31,129	+19.2	179,200	+7.9
エレクトロニクス機能材料	87,799	105,500	+17,700	+20.2	97,900	+7.8
高純度化学薬品	71,992	86,100	+14,107	+19.6	79,300	+8.6
その他	2,477	1,800	△677	△27.3	2,000	△10.0
営業利益	22,706	29,300	+6,593	+29.0	26,800	+9.3
経常利益	24,260	30,400	+6,139	+25.3	27,700	+9.7
親会社株主に帰属する当期純利益	12,712	19,800	+7,087	+55.8	17,600	+12.5
EBITDA	30,420	37,700	+7,279	+23.9	35,100	+7.4
ROE	7.2	10.3	+3.1	-	9.3	-

期中平均為替 (USドル) : 140.3円／ドル (2023/12) ⇒ 145.0円／ドル (2024/12)

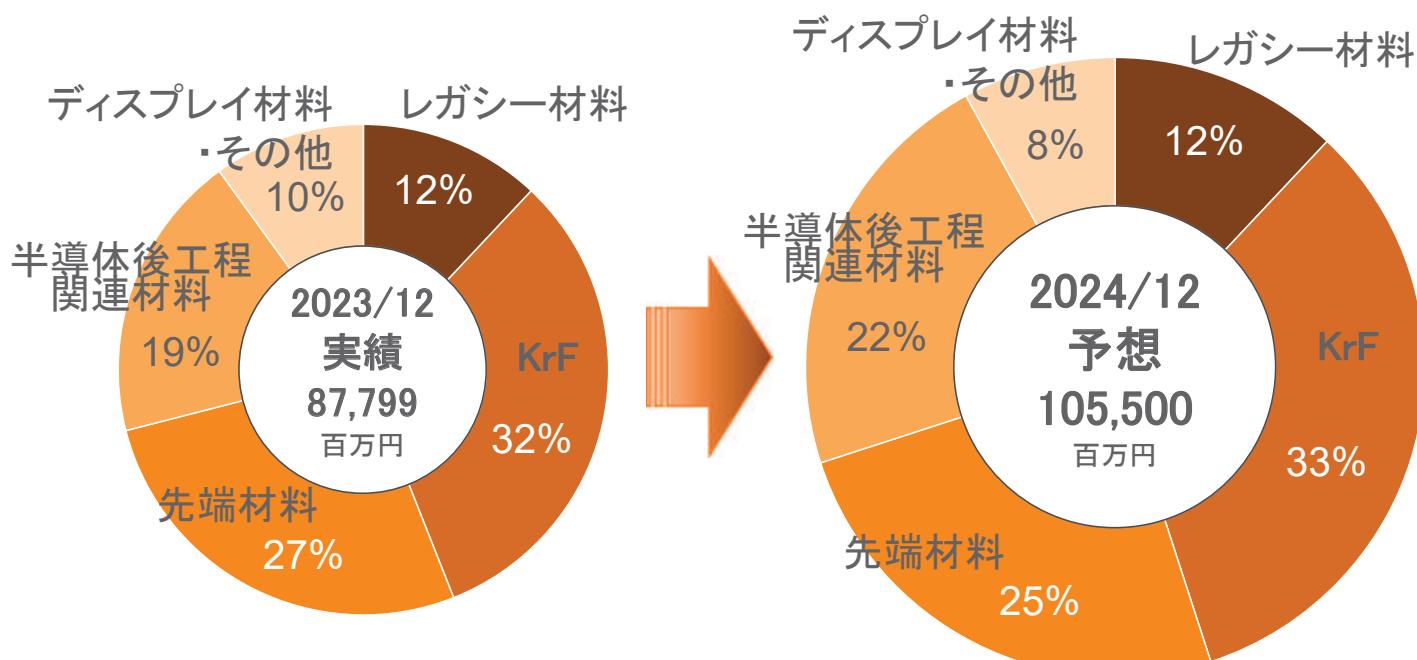
- 売上高 : 生成AIの需要増加および中国向け需要拡大に加え、為替の効果により前年比+19.2%の增收を予想。
- 営業利益 : 売上高の増加に加え、為替の効果が重なり、前年比+29.0%の増益を予想。
- 当期純利益 : 営業利益の増加により、前年比+55.8%の増益を予想。

**tok**

売上高、当期純利益は過去最高を予想。

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

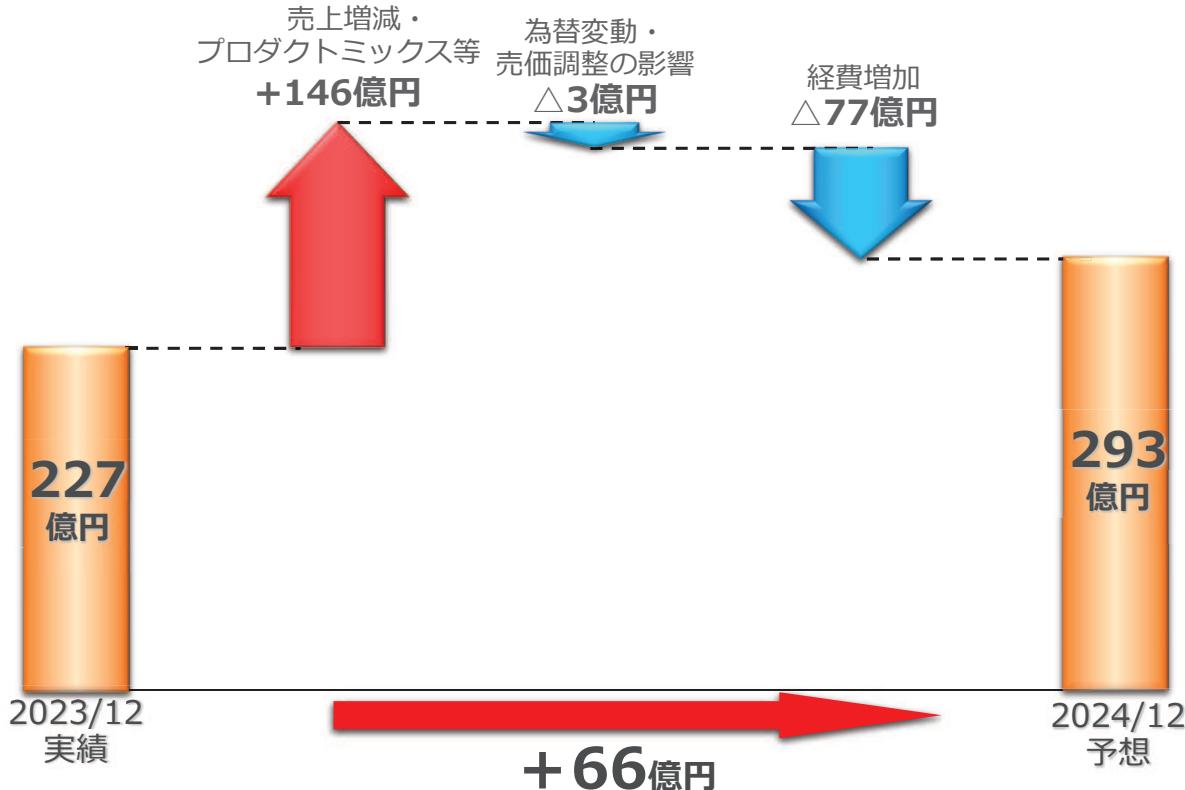
エレクトロニクス機能材料の種類別売上構成

**tok**

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

営業利益の増減内訳

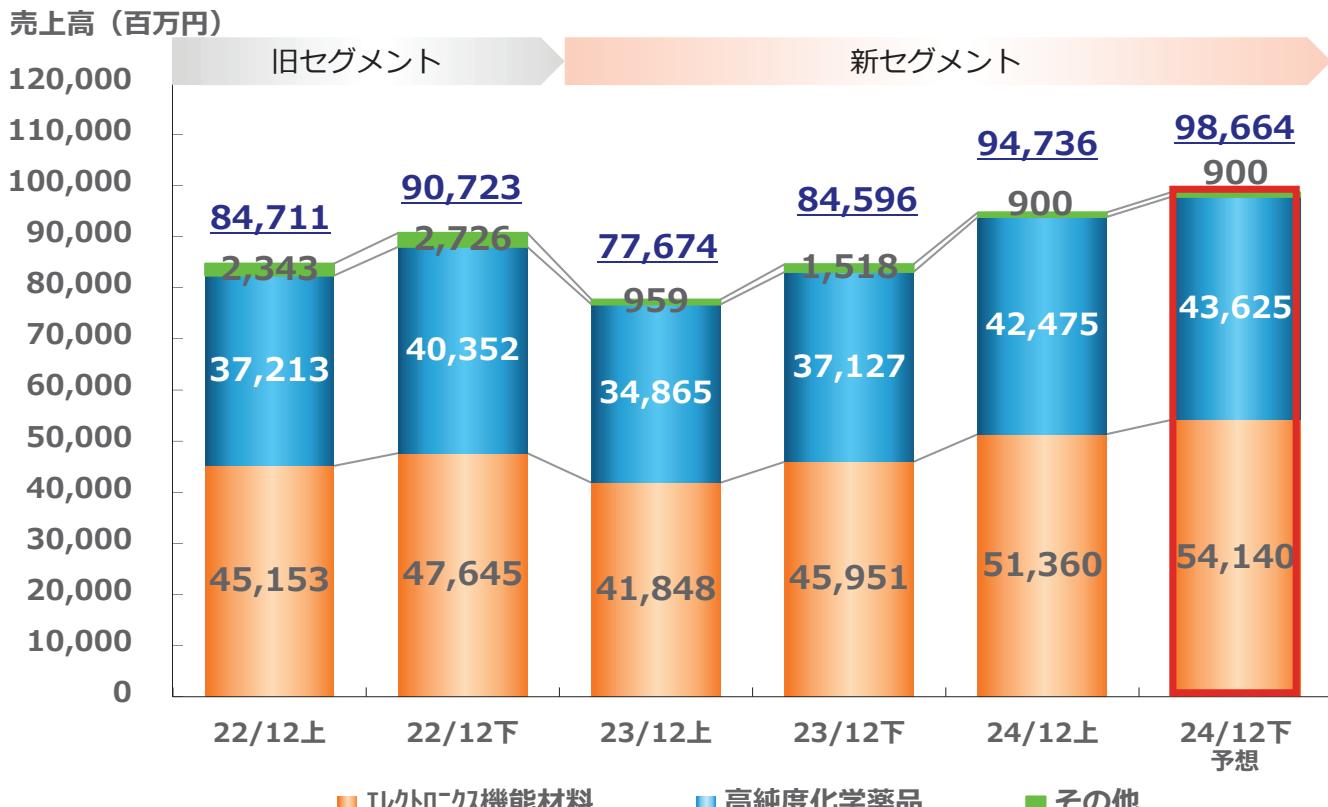
2023年12月期実績 対 2024年12月期予想



tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

売上予想：部門別



tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

設備投資・減価償却・研究開発進捗

(百万円、%)

	2023/6 実績	2024/6 実績	期初計画 進捗率(%)	2023/12 実績	2024/12		
					修正計画	前年比	期初計画
設備投資等	6,380	11,220	41.1	15,052	27,400	+12,347	27,300
減価償却費	3,786	4,127	49.7	7,713	8,300	+586	8,300
研究開発費	6,038	7,537	52.0	12,658	15,000	+2,341	14,500

- 設備投資等：計画通りに推移。
- 減価償却費：計画通りに推移。
- 研究開発費：上期の研究開発費を考慮し、通期計画を修正。



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

tok中期計画2024の進捗



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

TOK Vision 2030

定性側面

- 顧客が感動するイノベーションを提供する
- 世界のステークホルダーから信頼される
- 高い技術力を育成し続け、グローバルで存在感を示す
- SDGsに貢献することを意識し、企業価値を持続的に向上させる
- 皆が活き活きと誇りをもって働く

定量側面

2020年度 tok中期計画2024
2024年度目標 2030年度

・売上高	1,175億円	1,800億円以上	3,500億円
・EBITDA	223億円	350億円以上	770億円
・ROE	6.7%	8.0% 以上を維持	13%



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

tok中期計画2024 ポイント

TOK Vision 2030を実現するための中期計画

経営ビジョン

豊かな未来、社会の期待に化学で応える

“The e-Material Global Company™”



中期計画戦略

- (1) 先端レジストのグローバルシェア向上
- (2) 電子材料および新規分野でのコア技術の獲得/創出
- (3) 高品質製品の安定供給とグループに最適な生産体制の構築
- (4) 従業員エンゲージメントを向上させ人を活かす経営の推進
- (5) 健全で効率的な経営基盤の整備



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

セグメント	中期計画 取組み/目標	進捗状況
半導体前工程用 フォトレジスト	高まる半導体需要に対して フルラインナップで販売拡大	先端材料 : 生成AI用途を含む最先端分野でシェア拡大中 KrF : 新～旧世代の半導体でシェア拡大中 「4つの成長分野」全てにおいて貢献 レガシー材料 : 車載半導体用途など「センシング&IoT」「グリーンエネルギー」分野で堅調に推移
半導体後工程 関連材料	先端パッケージ技術に 迅速に対応した製品展開	パッケージ材料 : 生成AI普及に伴い先端向け製品の需要増加 シェア拡大中 MEMS材料 : 堅調に推移 WHS材料 : 新たなM&E戦略により販売拡大中
高純度化学薬品	半導体プロセスの高度化と 需要増加に対して アジア・北米で販売拡大	シンナー : 台湾・中国・日本での販売拡大中 グローバルでの供給体制を整備 洗浄液 : 先端プロセス向け製品のシェア拡大中 新製品開発を継続中

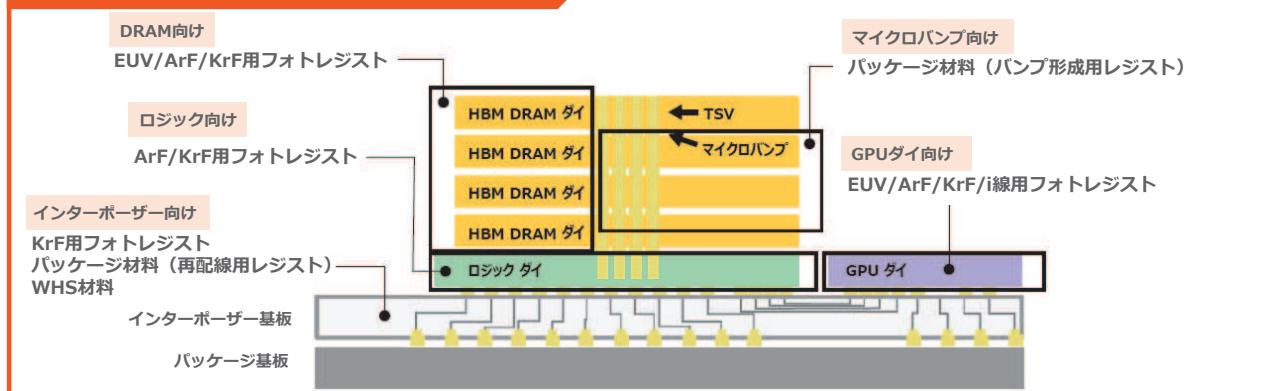
tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

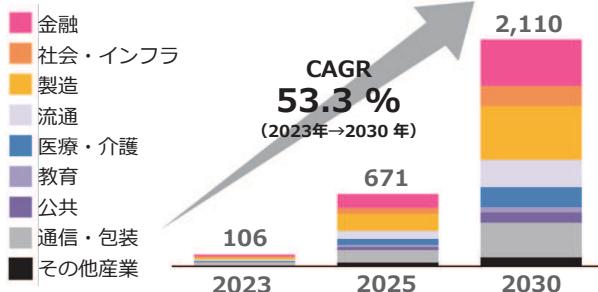
生成AI需要の増加によるTOK製品の成長見通し

17

生成AI用GPUとTOK製品の使用例



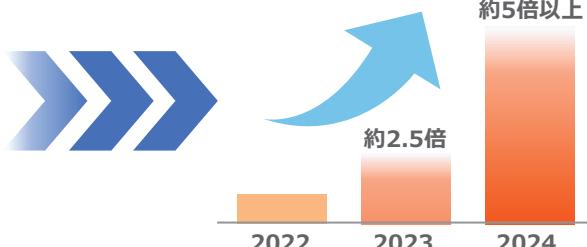
生成AI市場の成長予測 (単位:億ドル)



出典：電子情報技術産業協会「電子情報産業の世界生産見通し」(2023年12月)



HBM向けバンプ形成用レジスト
売上成長予想 (2022年比)



tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

高品質製品の安定供給と グループに最適な生産体制の構築

18

TOK Vision 2030の実現を目指し、戦略的投資を加速

TOK尖端材料株式会社（韓国）

- ・生産能力の向上を可能とする品質管理の増強投資を実施
- ・2023年下期 着工
- 2026年上期稼働予定



TOK尖端材料株式会社（韓国）

- ・平澤市（京畿道）に新たな工場用地を取得既存工場との相乗効果を最大化し、将来的な事業拡大に備える
- ・2027年 着工
- 2028年 操業予定



TOK/阿蘇工場 阿蘇くまもとサイト（日本）

- ・高純度化学薬品の新たな製造拠点を建設熊本を含む西日本の顧客に製品を供給
- ・2024年7月 竣工
- 2025年上期稼働見込み



TOK/郡山工場（日本）

- ・世界最高品質・高生産効率を実現する世界最大のフォトレジスト製造棟を建設中
- ・2024年下期 着工
- 2026年下期稼働予定



tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

高品質製品の安定供給と グループに最適な生産体制の構築

19

将来の需要増加に備え、各拠点で生産設備を増強中

郡山工場

新製造棟建設中（2026年下期稼働予定）

- ・総工費：約200億円
- ・生産品目：フォトレジスト



阿蘇 くまもと サイト

新製造棟竣工（2025年上期稼働予定）

- ・総工費：約130億円
- ・生産品目：高純度化学薬品



「人にやさしい」スマートファクトリー
一 生産能力の向上と働きやすさの改善を両立一

生産工程の自動化
・デジタル化

生産能力の向上
生産効率の向上
品質の安定・高度化

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

従業員エンゲージメントを向上させ人を活かす経営の推進

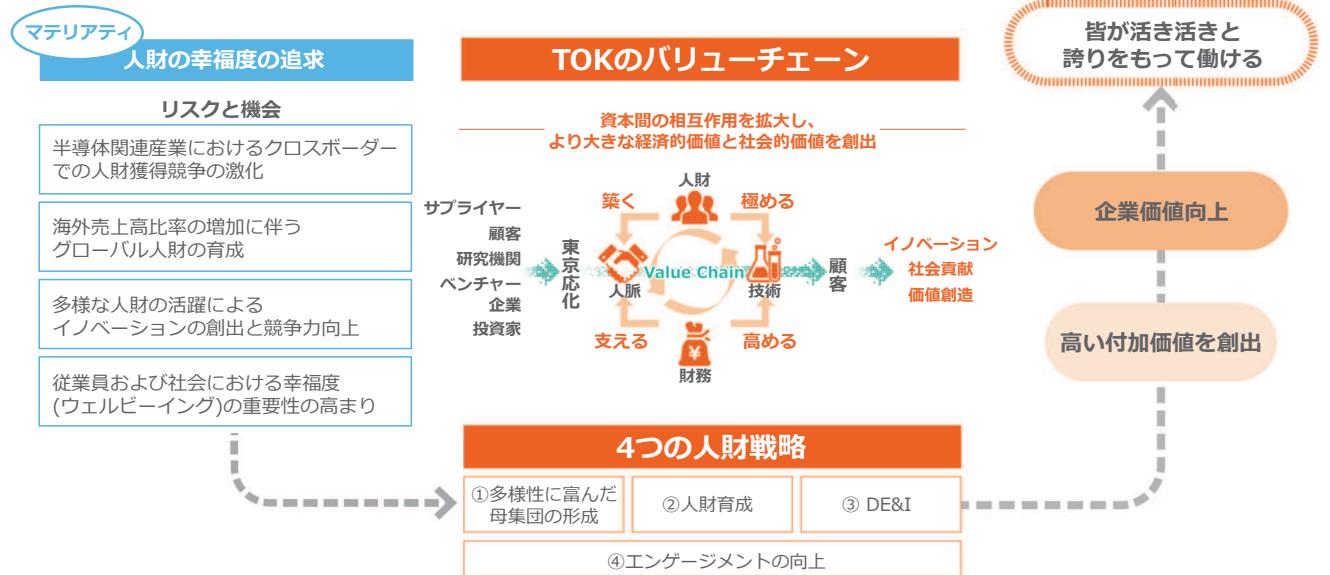
tok中期計画2024

2025-2027

TOK Vision 2030

連結売上高 1,622億円(2023年) → CAGR 12% → 連結売上高 3,500億円

- 2022年 役員報酬制度の評価軸に従業員エンゲージメント指標を導入
- 2023年 「東京応化グローバル社員持株会制度」を導入
- 2024年 人財本部を新設・従業員持株会型株式インセンティブ付与制度を導入

**tok**

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

BSマネジメントの推進 <健全で効率的な経営基盤の整備>

創出したEBITDAは、将来の成長を見据え
設備投資・成長投資に投下した上で
機動的に株主還元に配分

3カ年キャッシュ・フロー計画 (イメージ)



純資産配当率 (DOE) : 4.0%目処
自己株式の取得 : 弾力的に実施

ロングランの研究開発型企業
(新規事業立ち上げ、
人的資本・知的資本投資、
気候変動対応、M&A)

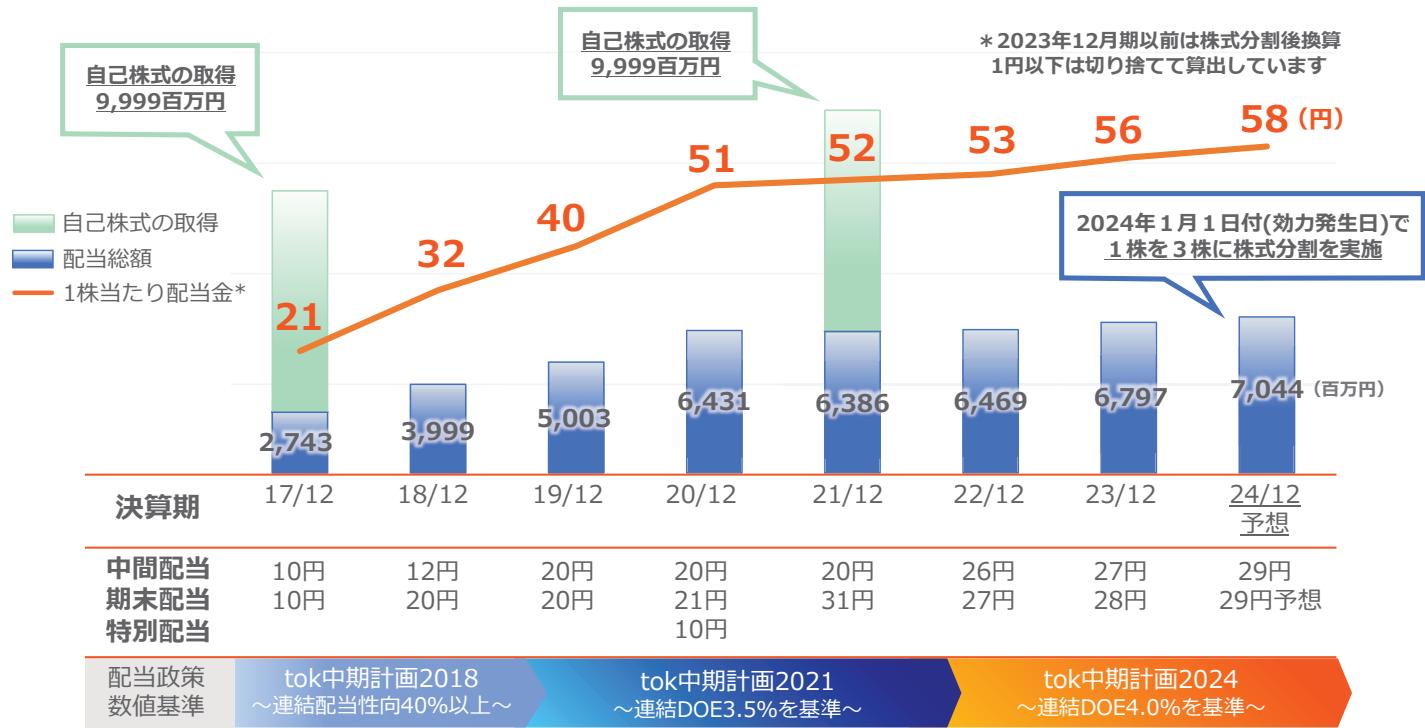
半導体市場の拡大と
高品質製品の安定提供に
向けた生産基盤の拡充

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

株主還元・配当の推移 <健全で効率的な経営基盤の整備>

- 安定的かつ継続的な株主への利益還元を目的として純資産配当率（DOE）を採用。**DOE4.0%**を目指す配当方針。（2021/12期より）
- 株主還元策として自己株式の取得についても**弾力的に実施**する。



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

豊かな未来、社会の期待に化学で応える

“The e-Material Global Company™”

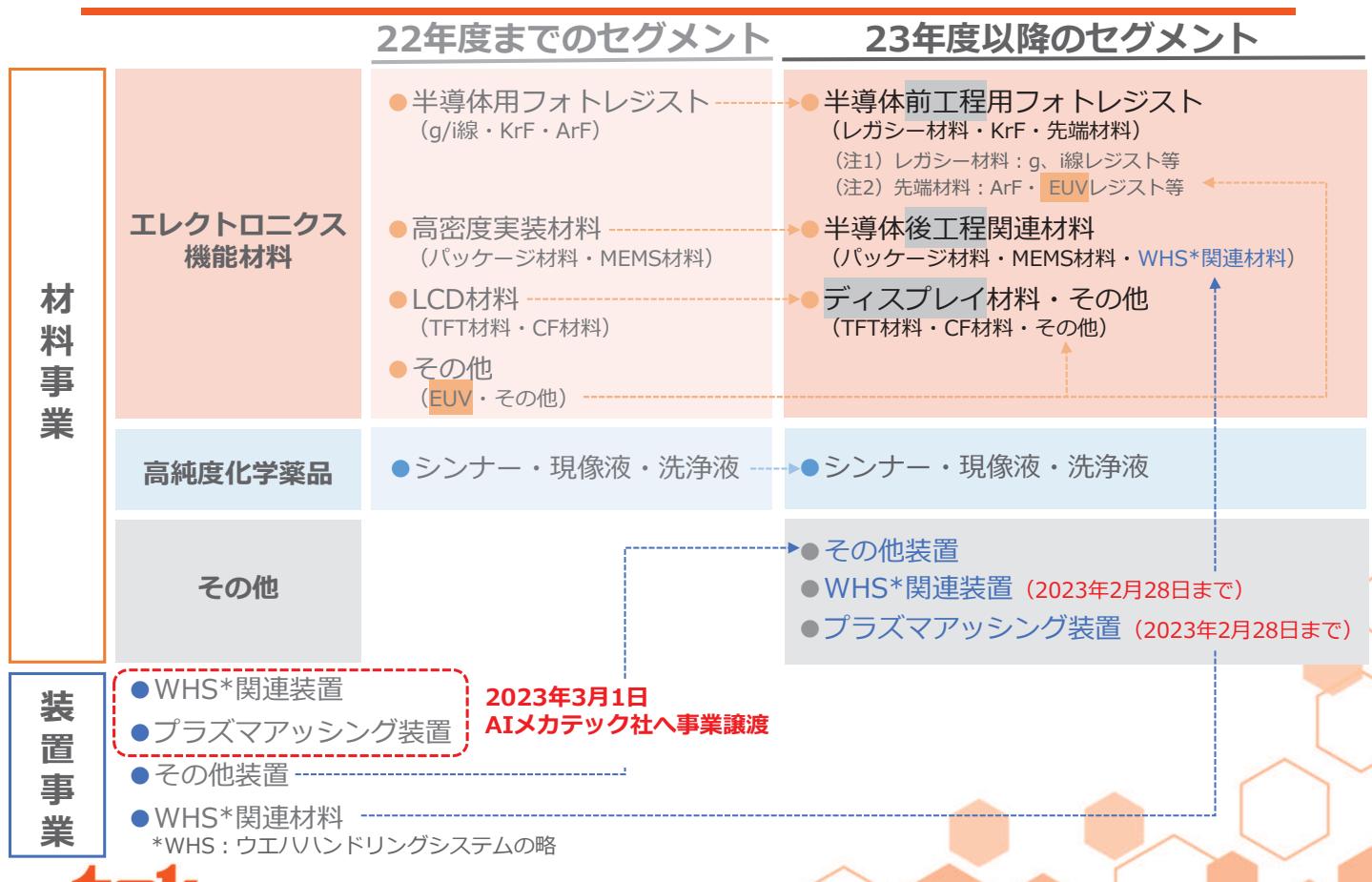
Appendix

tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

25

装置事業譲渡に伴うセグメント開示の変更について



tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

比較貸借対照表

(百万円)

	2024/6	23/12末比	
流動資産	148,420	+14,092	
現金預金	62,093	+5,276	
売上債権	41,385	+7,486	
棚卸資産	34,916	+1,833	
有形固定資産	82,163	+8,928	
無形固定資産	1,668	+279	
投資その他の資産	40,836	△2,075	
流動負債	53,462	+14,835	
買入債務	25,898	+5,567	
固定負債	14,167	△3,589	
純資産	205,457	+9,977	
総資産	273,088	+21,223	

建物及び構築物	+433
機械装置及び車両運搬具	△592
工具器具備品	+469
土地	+359
建設仮勘定	+8,208
投資有価証券	+1,183
長期預金	△6,000
長期預け金	+1,443
長期前払費用	+809
支払手形及び買掛金	+5,567
短期借入金	+3,965
未払法人税等	+2,219
設備関係未払金	+1,991
長期借入金	△3,900
長期前受収益	+358
利益剰余金	+5,664
自己株式	+168
その他有価証券評価差額金	+1,127
為替換算調整勘定	+4,035



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

キャッシュフロー

(百万円)

	2023/6	2024/6	
営業キャッシュフロー	+8,987	+13,543	
税金等調整前中間純利益	+10,302	+14,793	
減価償却費	+3,786	+4,127	
売上債権の増減額(△は増加)	+4,127	△5,848	
棚卸資産の増減額(△は増加)	△5,608	△275	
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,329	+4,579	
前受金の増減額(△は減少)	+1,034	△7	
法人税等支払額又は還付額(△は支払)	△4,102	△2,099	
投資キャッシュフロー	△5,481	△2,080	
財務キャッシュフロー	△3,998	△7,006	
換算差額	+1,780	+2,120	
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	+1,288	+6,577	

主な内訳 有形固定資産の取得	△8,578
長期性預金の増減額	+6,000
事業譲渡による収入	-

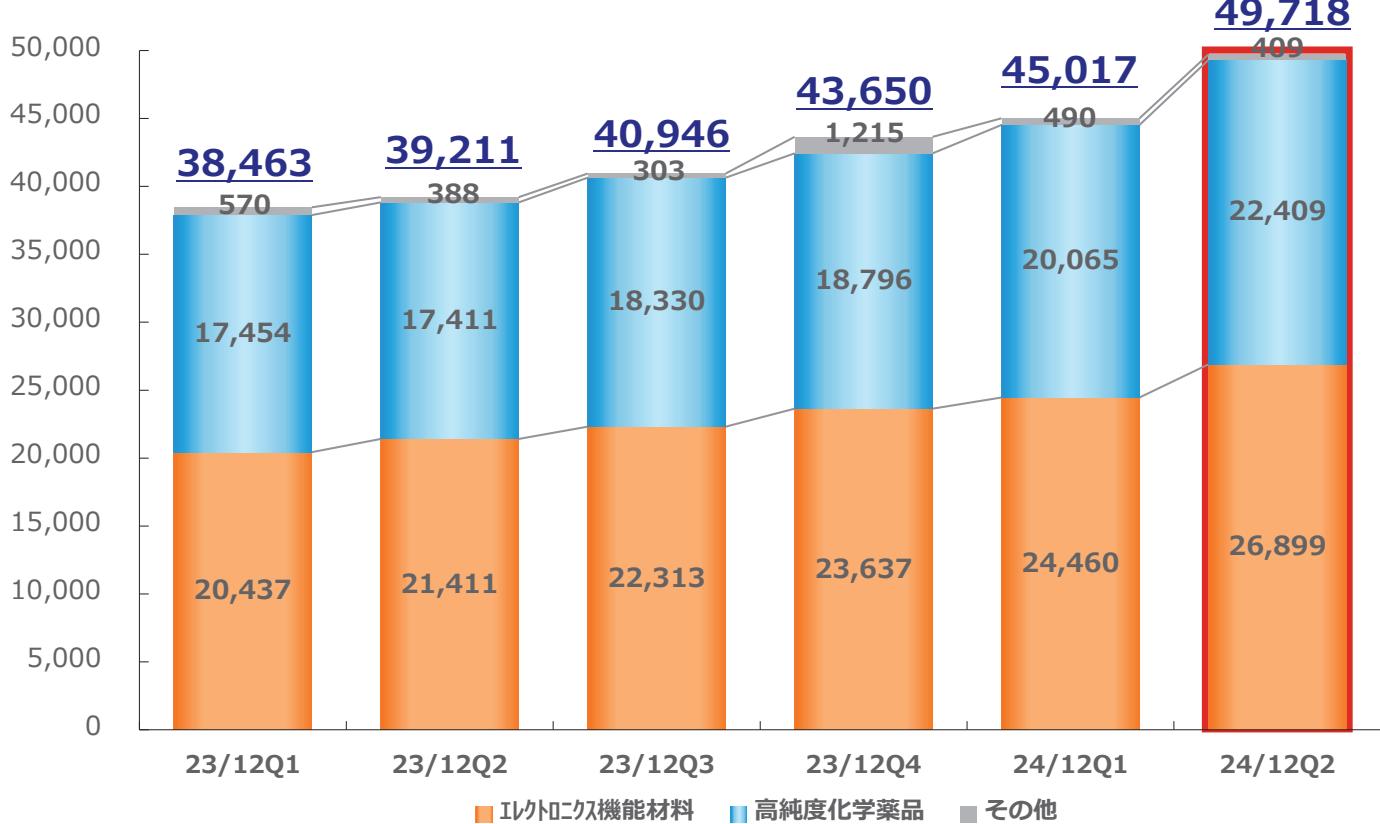
主な内訳 配当金の支払	△7,167
(含む非支配株主)	



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

売上内訳

売上高（百万円）



tok

© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.

www.tok.co.jp

<ご注意>

本資料の業績予想は、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。

したがいまして、実際の業績は、様々な要因やリスクによりこの業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があり、いかなる確約や保証を行うものではありません。

tok



© 2024 TOKYO OHKA KOGYO CO., LTD.